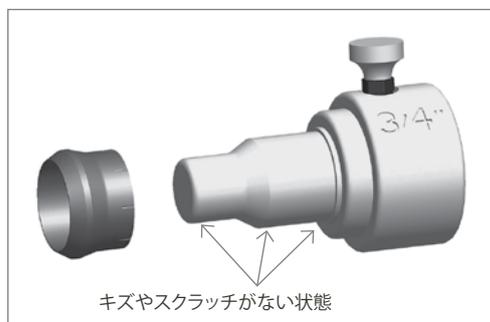


# PrimeLock<sup>®</sup> ポータブル型 インサート圧入治具

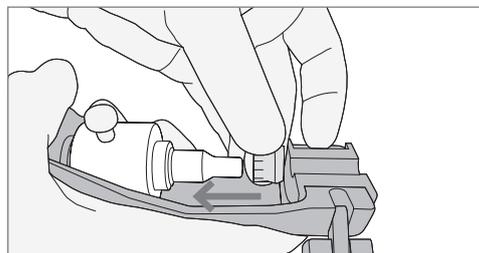
1/4"、3/8"、1/2"、3/4"、1"、1 1/4"、1 1/2"、  
40 mm 用インサート圧入手順

**▲ 注意:** マンドレルの汚れやスクラッチは継手の破損や汚染を引き起こす可能性があります。また、クランプ表面の汚れも圧入時にチューブが滑り、ずれる原因となります。マンドレルとクランプの洗浄を頻繁に行うことで、破損を防ぎ、適切に圧入することができます。

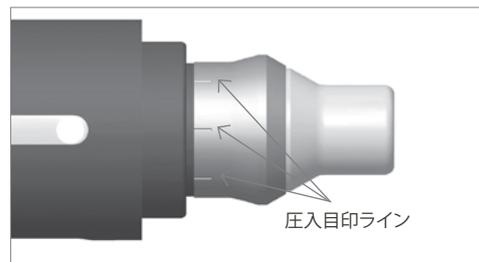
- ゴムコーティングのクランプはイソプロピルアルコール (IPA) に浸した布でクリーニングしてください。
- 金属製のクランプは 12 時間以上 IPA に浸した後、ナイロンブラシで磨き、クリーニングしてください。
- マンドレルは定期的に IPA に浸した布によるクリーニングとキズやスクラッチの点検を行い、問題がある場合は交換してください。



1. 図のようにインサートをマンドレルに取り付けてください。



2. マンドレルにインサートが適切に取り付けられていることを確認してください。インサートの圧入目印ラインがマンドレルの根元側に向くように取り付けてください。



正しいインサートの取り付け方向

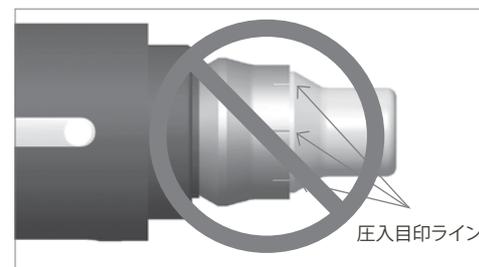
## 施工手順

3/8"~1 1/2" サイズの PrimeLock<sup>®</sup>  
(プライムロック) 継手

注: 回転が止まるまで反時計回りにハンドルを回し、マンドレルが完全に引き込まれた状態になっていることを確認してください。

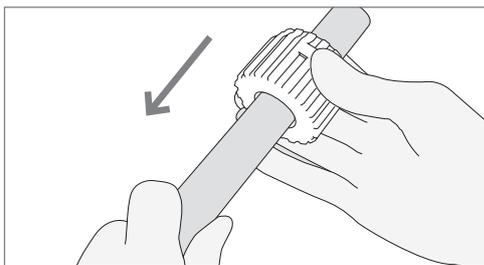
使用するチューブのサイズに対応したマンドレルとクランプであることを確認してください。詳細は [www.entegris.com](http://www.entegris.com) のプライムロックアクセサリを参照してください。

メモ: マンドレルは、保持ピンを引き上げてスライドさせることで治具から取り外すことができます。

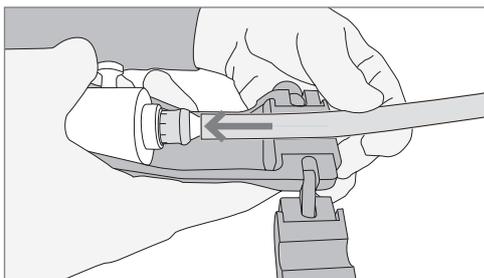


誤ったインサートの取り付け方向

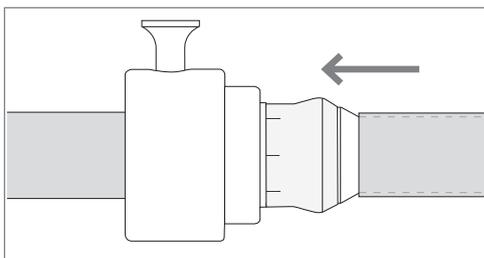
3. プライムロックナットをチューブに挿入してください。



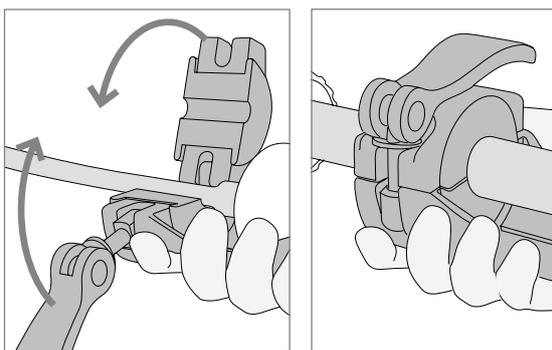
4. チューブをクランプ部の溝に合わせて取り付けてください。



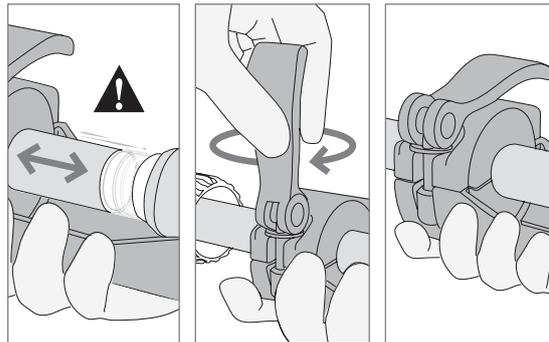
5. チューブの端部がマンドレルと接触するまでチューブを押ししてください。



6. チューブをクランプで固定してください。

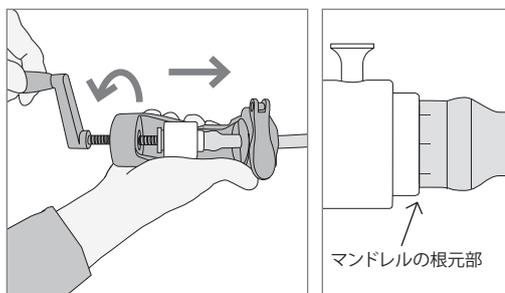


7. 圧入時にチューブが滑って逃げる場合は、IPA に浸した布でチューブとクランプをクリーニングしてください。



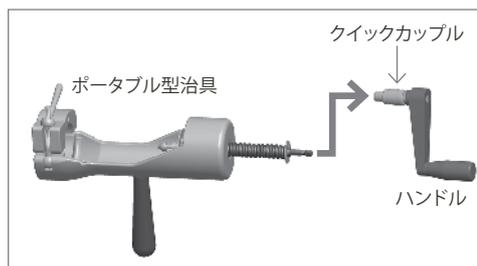
8. 1¼" および 1½" サイズは、インサートをチューブに圧入する自動式の手順もあります。自動圧入の手順については 8b を参照してください。

8a. ⅜"~1" サイズは、インサートがチューブに圧入され、チューブの端部がマンドレルの根元部に接触するまで、ハンドルを時計回りに回してください。

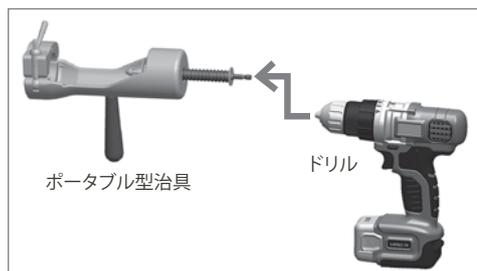


8b. 1¼" および 1½" サイズのインサート自動圧入手順

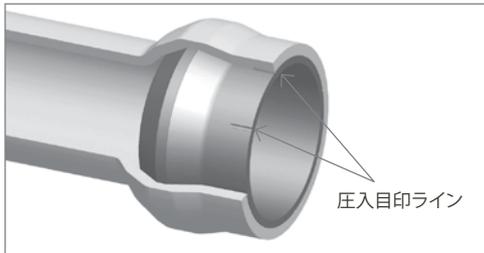
i. クイックカップルをスライドさせてポータブル型治具からハンドルを取り外してください。



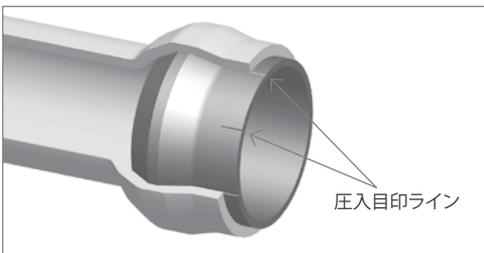
ii. スピード調整可能なドリルをポータブル型治具に取り付け、2.8 N•m 以上のトルクで締め付けてください。



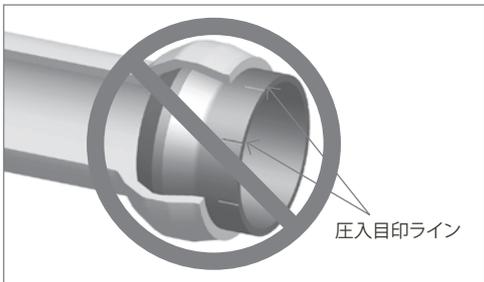
- iii. インサートがチューブに圧入され、チューブの端部がマンドレルの根元部に接触するまで、ドリルのトリガーを時計回りにゆっくり押下してください。
  - iv. マンドレルが施工済みのチューブから外れるまでドリルのトリガーを反時計回りにゆっくり押下してください。チューブをクランプから取り外してください。
9.  $\frac{3}{8}$ "~ $1\frac{1}{2}$ " サイズの場合は、マンドレルが施工済みのチューブから外れるまでハンドルを反時計回りに回してください。チューブをクランプから取り外してください。
10. チューブの端部にインサートが正しく圧入されていることを確認してください。インサートに刻印された圧入目印ラインにより、チューブへの適切な圧入状態が確認できます。圧入目印ラインがチューブに完全に覆われた状態、またはチューブから部分的に露出している状態が正しい圧入状態です。必ずしも、インサート全体がチューブに押し込まれている必要はありません。



正しいインサートの圧入状態



正しいインサートの圧入状態



不十分なインサートの圧入状態

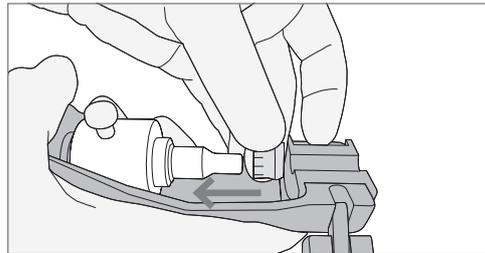
### 1/4" サイズの場合:

注: 回転が止まるまで反時計回りにハンドルを回し、マンドレルが完全に引き込まれた状態になっていることを確認してください。

使用するチューブのサイズに対応したマンドレルとクランプであることを確認してください。詳細は [www.entegris.com](http://www.entegris.com) のプライムロックアクセサリを参照してください。

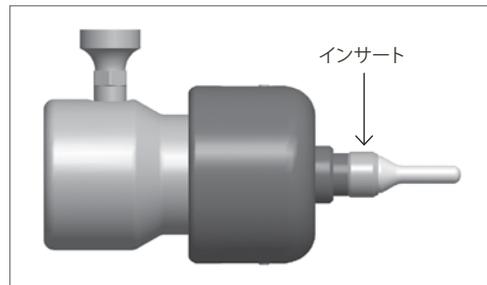
メモ: マンドレルは、保持ピンを引き上げてスライドさせることで治具から取り外すことができます。

1. 図のようにインサートをマンドレルに取り付けてください。

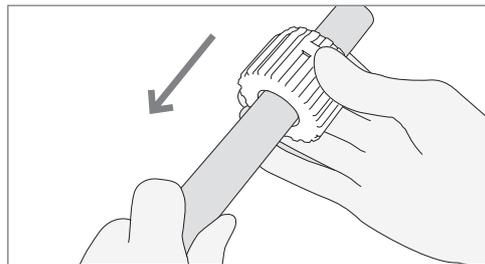


(上図のインサートは  $\frac{3}{8}$ " 以上のサイズ用のインサートです。1/4" 用のインサートは、圧入目印ラインや片側の膨らみはありません。)

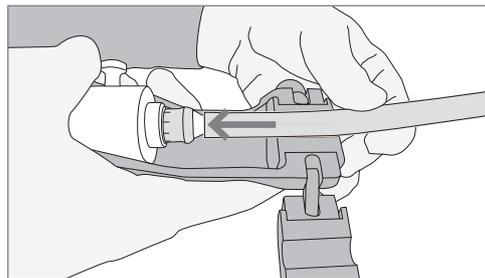
2. 1/4" 用インサートには圧入目印ラインがなく、いずれの方向からも取り付けることができます。



3. プライムロックナットをチューブに挿入してください。

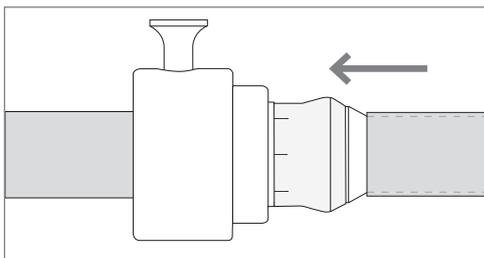


4. チューブをクランプ部の溝に合わせて取り付けてください。



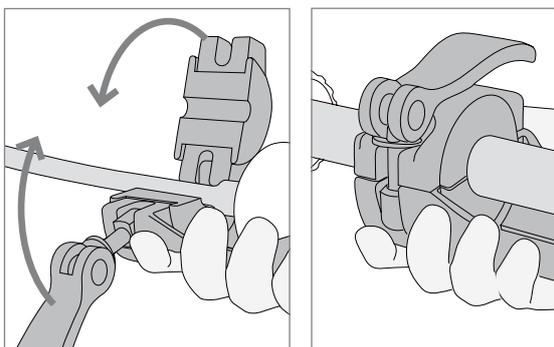
(上図のインサートは  $\frac{3}{8}$ " 以上のサイズ用のインサートです。1/4" 用のインサートは、圧入目印ラインや片側の膨らみはありません。)

5. チューブの端部がマンドレルと接触するまでチューブを押ししてください。

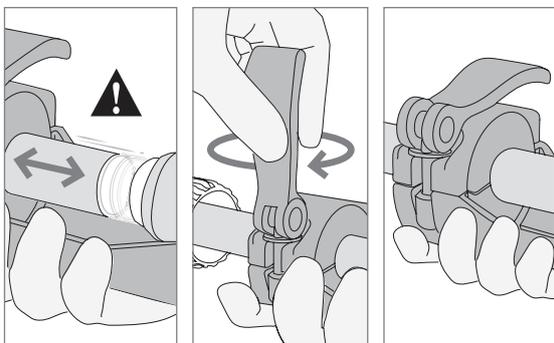


(上図のインサートは 3/8" 以上のサイズ用のインサートです。1/4" 用のインサートは、圧入目印ラインや片側の膨らみはありません。)

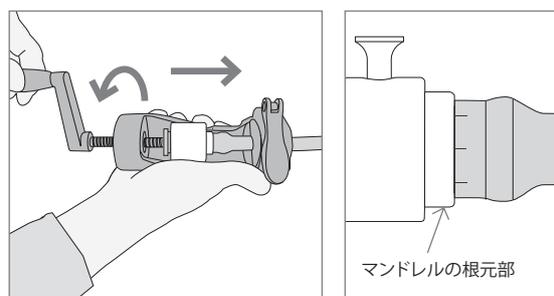
6. チューブをクランプで固定してください。



7. 圧入時にチューブが滑って逃げる場合は、IPA に浸した布でチューブとクランプをクリーニングしてください。



8. チューブにインサートが圧入され、チューブの端部がマンドレルの根元部に接触するまで、ハンドルを時計回りに回してください。

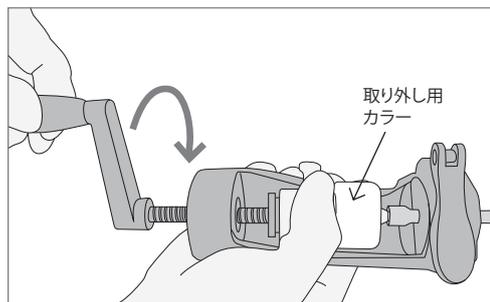


(上図のインサートは 3/8" 以上のサイズ用のインサートです。1/4" 用のインサートは、圧入目印ラインや片側の膨らみはありません。)

**▲ 注意:** 手順 9 の方法でマンドレルを取り外さない場合、圧入後にインサートがマンドレルに残ってしまう場合があります。

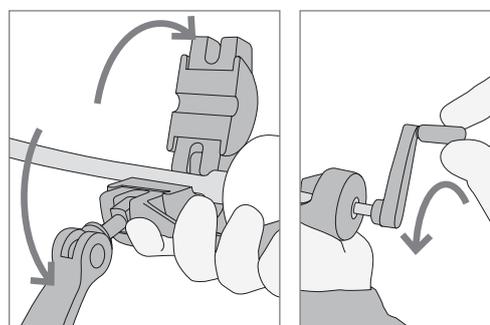
9. 1/4" サイズのチューブからのマンドレルの取り外しは、手順 9a または 9b の方法で行ってください。

- 9a. 取り外し用カラーを保持した状態で、マンドレルがチューブから外れるまで反時計回りにハンドルを回してください。

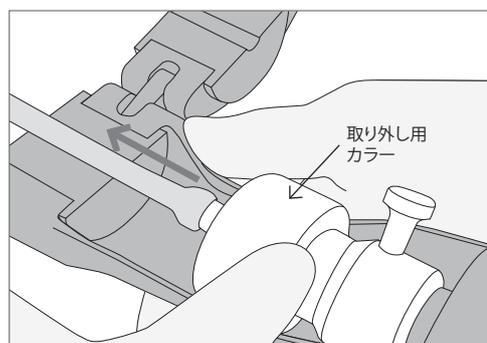


または

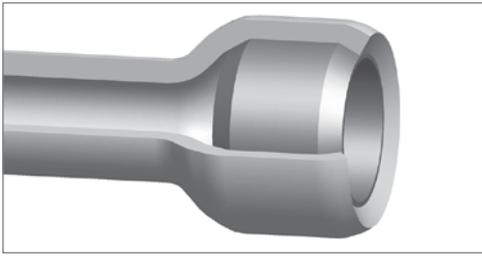
- 9b-i. クランプを開いた後、反時計回りにハンドルを回してください。



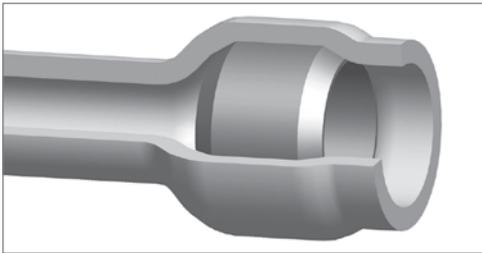
- 9b-ii. マンドレルからチューブが外れるまで、取り外し用カラーをチューブ側に押しってください。



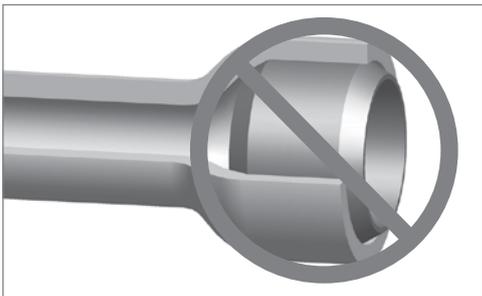
10. ¼" 用インサートの場合は、インサート全体がチューブ内に圧入されていなければなりません。インサートが少なくともチューブの端部まで圧入された状態、またはチューブがマンドレルの根元部に接触するまで押し込まれた状態にしてください。



正しいインサートの圧入状態



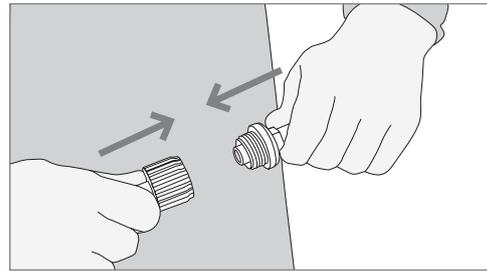
正しいインサートの圧入状態



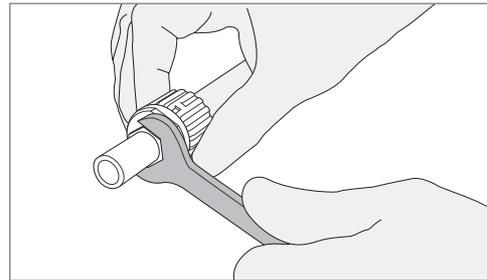
不十分なインサートの圧入状態

### 継手接続の完了手順 (全サイズ)

1. 継手にチューブを取り付けてください。

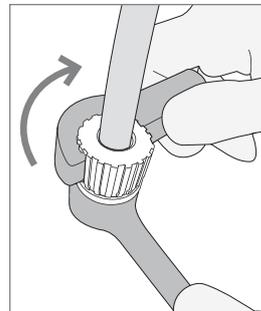


2. 最初に、ナットを手で締め付けます。



3. プライムロックレンチをナットの凹凸部にあてて時計回りに回してください。接続確認リングがカチッと音がするまで、あるいはナットの端部が接続確認リングの中に入るまで締め付けてください。

**注:** ナットの端部が継手本体に接触するまでナットを締め付けすぎないでください。

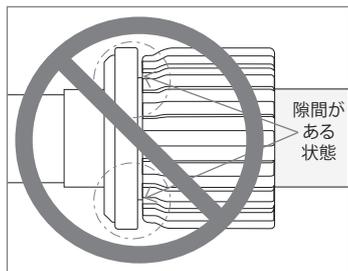


1"~1¼" サイズ

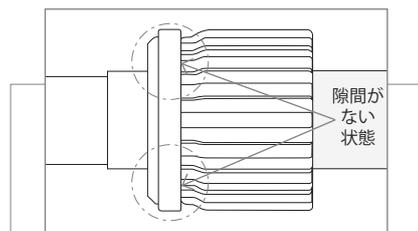


1½" サイズ

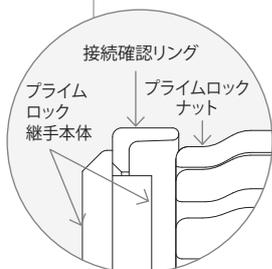
4. 音による確認ができない作業環境の場合、ナットと接続確認リングの位置を目視で確認することができます。



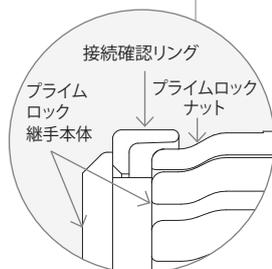
不十分な継手の締め付け状態：  
さらに締め付ける必要があります。



正しい継手の締め付け状態



最初の締め付けの状態：  
ナットが接続確認リングの中にある状態



最大限の締め付け状態：  
ナットの端部が継手本体に接触している状態

**⚠ 注意:** 継手の温度が 30°C を上回る状態、または加圧されている状態で継手の締め直しを行わないでください。

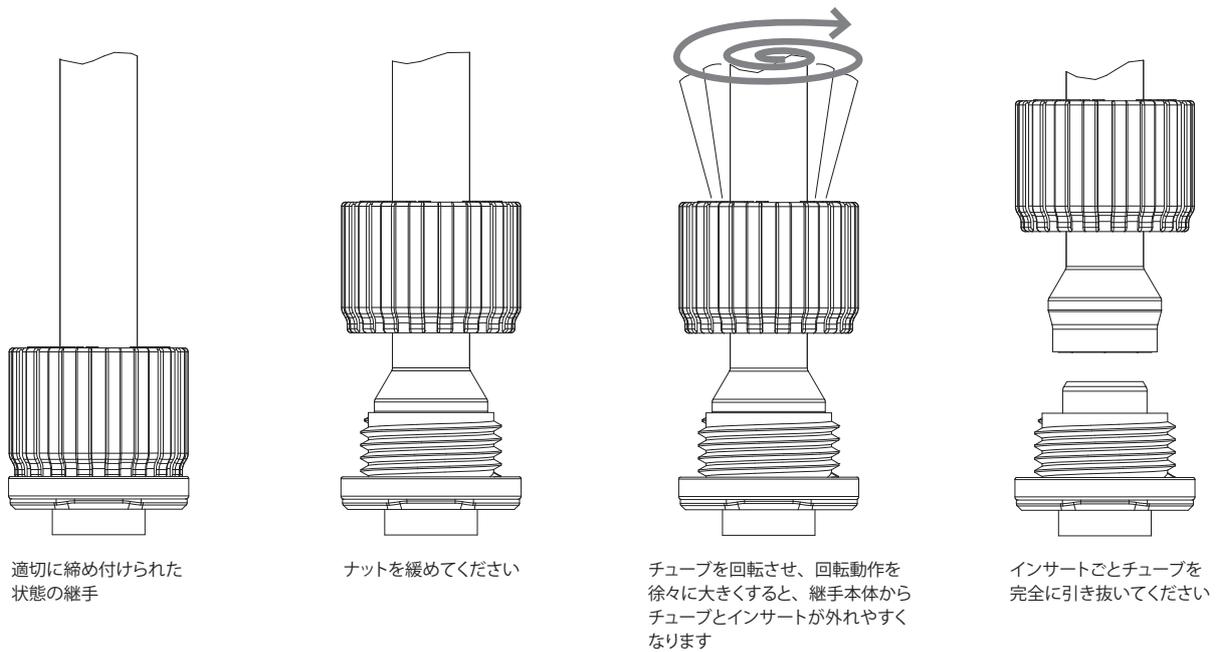
継手を再度接続する場合は、最初に締め付けた位置よりもさらに  $\frac{1}{4}$  ~  $\frac{1}{3}$  回転、あるいは完全にリークしなくなるまで締め付けてください。

## 継手の取り外し

プライムロック継手を取り外す際は、注意が必要です。取り外しによる問題を避けるため、次の手順に従ってください。

下の図のように、チューブを回転させてプライムロック継手本体からインサートとともにゆっくり引き抜いてください。チューブを回転させないと、インサートがチューブの内側から外れて継手本体の接触面に残ってしまう可能性があります。

プライムロック継手に取り付けられたチューブを適切に取り外すには、この手順に従ってください。



インサートがプライムロック継手本体に残っている場合は、継手本体をキズつけないように注意しながらインサートを取り除き、廃棄してください。チューブに新しいインサートを圧入してください。インサートの再利用は、シール性の問題につながる場合があります。

## プライムロックインサート圧入治具

治具一式をウェブサイトからご購入いただけます。www.entegris.com でプライムロックアクセサリをご覧ください。

## 詳細情報

本製品に関する詳細情報および最新情報については、インテグリスまでお問い合わせください。  
インテグリス製品全般については、[www.entegris.com](http://www.entegris.com) のホームページの「製品」ページからご覧いただけます。

## 販売条件

全ての購入は、インテグリスの「販売条件」に従うものとします。インテグリスの「販売条件 (Entegris Terms and Conditions of Sale)」は、[www.entegris.com](http://www.entegris.com) のホームページのフッターにある「利用規約」をクリックすると、閲覧または印刷することができます。



### 日本インテグリス株式会社

東京 | TEL (03)5442-9718 FAX (03)5442-9738 〒 108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビルディング  
大阪 | TEL (06)6390-0594 FAX (06)6390-3110 〒 532-0011 大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー  
九州 | TEL (092)471-8133 FAX (092)471-8134 〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-9 博多駅東 113 ビル

Entegris®、Entegris Rings Design™、Pure Advantage™ およびその他の製品名は Entegris, Inc. の商標です。詳細については [www.entegris.com/trademarks](http://www.entegris.com/trademarks) に記載しています。全てのサードパーティの製品名、ロゴ、企業名、商標、登録商標は、それぞれその所有者に帰属します。それらの使用は、商標権所有者との提携、同者による支援、推奨を示すものではありません。

©2012-2018 Entegris, Inc. | All rights reserved. | 3110-6218ENT-0218JPN